

Healthcare Venture Conference KYOTO

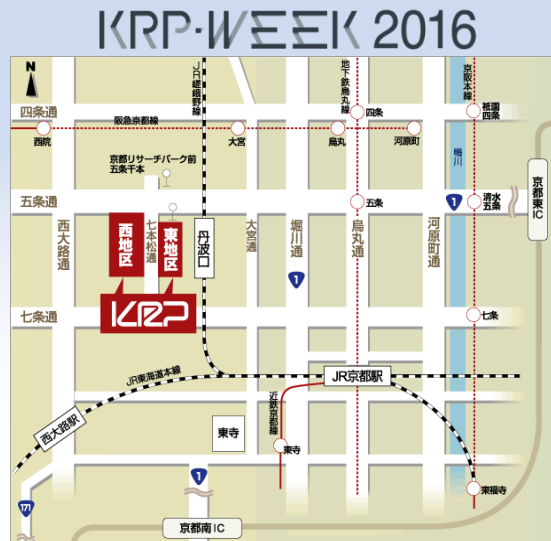
Pre-Conference

HVC KYOTOは、ごく初期の技術インキュベーションに特化し、ライフサイエンス分野の革新的な発見を世界のヘルスケア課題解決に資する製品へと成長させるプラットフォームを提供します。今回のプレカンファレンスでは、海外の大学発ベンチャーの成功事例、京都のスタートアップベンチャーのビジネスプラン、そして、京都での産学公連携によるイノベーションエコシステムの創出について、ご紹介し、議論します。みなさま、奮ってご参加下さい。

- 会期：2016.8.1 (月) 13:20~17:00 (受付開始 13:00~)
- 会場：京都リサーチパーク4号館2階 Room1 〒600-8815京都市下京区中堂寺粟田町93番地 電話075-314-9040
- 定員：100名 (先着順)
- 参加：参加費：無料 ※オンラインにて事前申込み要
こちら→ <https://business.form-mailer.jp/fms/de19e4a143089>
- 言語：英語 (同時通訳あり)

13:20~	主催者挨拶 (京都産学公連携機構 事務局長 藤田 一)
~13:40	京都大学における医学領域のイノベーションエコシステム構築への挑戦 (京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特定准教授 小柳 智義氏)
13:40~14:00	Startup プレゼン (株)バックテック 代表取締役 福谷 直人 氏 CORESCOPE(株) 代表取締役社長 大久保 康 氏
休憩 (10分)	
14:10~14:40	Johnson & Johnsonにおけるオープンイノベーション戦略 (J&J INNOVATION, Asia Pacific Innovation Center, 所長 Dong Wu氏)
14:40~15:10	LabCentralについて (LabCentral 代表 Johannes Fruehauf 氏)
15:10~15:40	SPARK-アカデミアにおけるトランスレーショナル・リサーチ10年の歩み (スタンフォード大学 医学部 教授 Daria Mochly-Rosen 氏)
休憩 (20分)	
16:00~17:00	パネルディスカッション (J&J INNOVATION, スタンフォード大学, LabCentral) モデレーター：在日米国商工会議所 特別顧問 岩村スティーブ氏

- 会場 京都リサーチパーク4号館2階ルーム1(西地区)
京都市下京区中堂寺粟田町93番地 TEL075-315-9040
- 主催 京都産学公連携機構, 京都リサーチパーク(株)
- 共催 京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構, 日本貿易振興機構 (JETRO)
- 協賛 Johnson & Johnson INNOVATION,
京都大学イノベーションキャピタル株式会社,
有限責任監査法人トーマツ,
JSRライフサイエンス株式会社
- 後援 近畿経済産業局, 京都府 (予定), 京都市, 京都商工会議所,
大阪商工会議所, 神戸商工会議所, (公財) 都市活力研究所, NPO法人「関西健康・医療学術連絡会」,
関西健康・医療創生会議
- 問合せ 075-315-9040 e-mail: krpweek@krp.co.jp



講師紹介 (講演順)

小柳智義氏 博士(理学) 京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特定准教授

より健康で豊かな社会の実現を目指し、大学発ベンチャー創出と、企業との大型連携に従事している。スタンフォード大学博士研究員時代にベンチャー起業を通じた研究成果の事業化に接し、バイオビジネスでのキャリアを選択。帰国後は創薬、再生医療ベンチャーでの事業開発、多国籍企業での営業/マーケティング職を歴任。大阪大学卒。

福谷 直人氏 株式会社バックテック 代表取締役

京都大学大学院医学研究科の博士後期課程在学中に、膝の痛みや腰の痛みに関する研究を実施。博士後期課程修了後、その研究シーズを元に創業。創業までは、様々なビジネスモデルコンテストに参加し、Japan Business Model Competition最優秀賞を受賞。リーンスタートアップの手法に基づき、サービス開発中。

大久保 康氏 博士(工学) CORESCOPE株式会社 代表取締役

1998年より医療関連機器メーカーにて電気・電子系エンジニアとして従事。2001年より京都工芸繊維大学にてレーザー微細加工装置の開発に従事。2003年より株式会社サンキにて機械・制御系エンジニアとして従事。2006年より京都大学にて人工関節用材料の潤滑・摩擦特性に関する研究に従事、博士(工学)を取得。2012年より株式会社サンキ代表取締役に就任。2015年CORESCOPE株式会社を設立、代表取締役に就任。

Dong Wu氏 Johnson & Johnson INNOVATION Asia Pacific Innovation Center 所長

前職は、Johnson & Johnson消費ビジネスのR&D担当副社長。グローバルエンジニアリング部門と新興市場のR&D部門を率いて、Johnson & Johnsonのグローバル市場での製品探索を行ってきた。新興市場でのパーソナルケア商品を開発する新興市場R&Dの部門長として2007年にJohnson & Johnson入社。以来、高付加価値製品の開発とイノベーション文化の定着に努めている。Johnson & Johnson入社前はユニリーバで品質保証、製造及び研究開発分野で経験を積んできた。Dong氏は、開発グループの長として上海のユニリーバ地域イノベーションセンターの立上げに携わった後、ユニリーバ最大の生産拠点である安徽省合肥工場の製造部長兼工場長に就任。ユニリーバでは中国、アメリカ、日本での勤務経験がある。復旦大学卒業(応用化学)、中欧国際ビジネススクールでMBA取得。

Johannes Fruehauf 氏 LabCentral 創業者・代表

Johannes Fruehauf氏は、LabCentral経営の全責任を負う。内科医で、成功を収めたバイオテックの起業家でもある。LabCentralに先駆け、MITとHarvard 大学に程近いKendall Square にスタートアップやヴァーチャルカンパニー用の研究施設Cambridge Biolabsを設立した。ViThera PharmaceuticalsおよびDeltix and Cequent Pharmaceuticalsの共同設立者でもあり、数えきれないほどのライフサイエンス系の企業および非営利団体の役員や顧問をしている。ドイツのFrankfurt 大学医学部卒業、Heidelberg大学でPhD取得。

LabCentralについて

LabCentralは、マサチューセッツ工科大学やハーバード大学のあるマサチューセッツ州ケンブリッジの中心部に位置する民間NPO運営のバイオベンチャー育成拠点である。最大25社が入居でき、初期のバイオベンチャーに必要な不可欠な研究開発・オフィススペース、経営・技術サポートなどを提供している。様々なバイオ実験に利用可能な設備を共同利用できるオープンラボを中心に、専用スペースも完備しており、入居と同時に研究開発に専念できる環境が整っている。 <http://labcentral.org/>

Daria Mochly-Rosen氏 博士 Stanford大学 医学部教授/研究移転プログラムSPARK代表/教授 (化学・システム生物学)

Daria Mochly-Rosen博士はスタンフォード大学のSPARKプログラムの創設者・代表として創薬における「探索研究」と「開発」の間にある、いわゆる「死の谷」を乗り越えようとするアカデミアの研究者、機関の支援を行っている。彼女はプロテインキナーゼC研究の成果を循環器疾患治療薬の開発へとつなげるために、スタートアップ企業を設立した。しかしその際に大学を一旦離れなければならなかった経験から、大学の研究成果を「死の谷」を乗り越えて創薬探索・開発へと結びつけるサポートを行うSPARKプログラムを2006年に設立した。サイエンスの新しい発見を製薬ビジネスへ繋げるという、大学が抱える課題に挑戦しているSPARKの活動モデルは、アメリカ国内外を問わず導入されつつあり、アカデミア発の創薬についての書籍にもなっている。Mochly-Rosen博士はイスラエル出身であり、Chemical Immunology の分野で博士号を取得している。現在はスタンフォード大学Department of Chemical & Systems Biologyの教授を務める。

SPARKについて

SPARKは、創薬シーズを基礎研究から臨床試験まで推し進めていくトランスレーショナルリサーチ(橋渡し研究)を推進するために必要な教育やメンタリングを提供する米国スタンフォード大学の産学のパートナーシッププログラムである。産業的なスタンダードを用いてより低額にProof of Concept(POC:概念実証)を行うため、Daria Mochly-Rosen教授により、2007年に設立された。SPARKで医薬品・診断薬開発の専門家へのアクセスや専用の研究施設、そして研究開発を進めるための資金援助を提供している。これまでエントリーした110プログラムのうち73プログラムが完了しており、その59%が起業、ライセンスアウト、あるいは臨床試験へ進んでいる。 <http://med.stanford.edu/sparkmed.html>